

多治見市タイムライン 今回の議論テーマについて

平成28年2月9日(火)
多治見タイムライン事務局

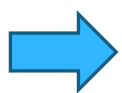
多治見市タイムライン素案について

- * 第2回検討会および第3回検討会の結果を受けて骨子案を再整理
- * 防災対応の内容が切り替わる「タイムラインレベル」について方針を検討
- * 各防災行動の役割分担や連携についての案を整理

実施時期や表現を修正
不足項目を追加

タイムラインレベルの移行
基準について方針を検討
(検討内容は資料6)

各防災行動項目に対する
役割の案を整理・記入



事務局案として整理。本日の検討会で議論頂き、今年度とりまとめる検討案に反映する。

本日の議論のテーマと流れ

《議論テーマ1》タイムラインレベルとトリガー設定

- 資料6でお示ししたタイムラインレベルとトリガーについて**意見交換**を行い、合意形成を図ります。
- 事務局案に対して、実際の防災行動をイメージしながら、『タイムラインレベルをどう設定すれば、対応可能か (各レベルにおいて何時間前であれば、次のレベル移行までに対応を終えられるか)』などのご意見を皆様から頂きながら議論を進めます。



《議論テーマ2》タイムライン素案と役割の確認・修正

- 議論テーマ1で整理したタイムラインレベルを考慮しながら、改めてタイムライン素案の内容と各主体の役割をグループで確認して頂きます。
- 防災行動項目の再確認と役割の確認をして下さい。特に、役割の確認では自分の組織だけではなく、連携先となる主体に印が付いているかも確認願います。

テーマ1:タイムラインレベルについて

<議論のポイント>

(約50分程度を予定)

- フェーズ1からフェーズ2へ移行するタイミングとして、被害が生じる様な降雨が想定される何時間前に移行すべきか。
- 各フェーズ(フェーズ3～フェーズ4)において降雨が発生する何時間前であれば、次のレベル移行までに対応を終えられるか
- 各フェーズ(フェーズ5～フェーズ7)におけるレベル移行で対応が可能かどうか。

※資料6における○時間前の○を具体的数字で設定すること、その他フェーズ移行における課題や改善点を議論してください。

テーマ2:タイムライン素案と役割の確認・修正

ここからは各グループでの議論と作業を行って頂きます。グループ構成は第3回検討会と同じ構成になっています。また、これまでと同様に議論結果を各グループの代表に発表頂きます。

<議論のポイント> (議論に約50分程度を予定)

- ① テーマ1での議論結果を踏まえ、防災行動のタイミングがおかしくなっていないかの確認をお願いします。簡易な修正等は大判用紙に直接書き込んで頂いて結構です。
- ② 事務局で各機関の役割案を記入しています。自分の所属する組織に付いている印が正しいかの確認をお願いします。
- ③ 自分の組織が関わる防災行動項目について、連携先となる組織に漏れが無いかの確認をお願いします。連携先は議論グループ以外も含めて確認をお願いします。

表中記号の凡例

- | | | |
|---|---|-------------------------------|
| ◎:【情報共有】情報等の 発信元 と想定される主体 | / | 【実行】行動の中心になると考えられる主体 |
| ○:【情報共有】情報等を 受信し伝達・活用 すると想定される主体 | / | 【実行】行動の補助・支援等をする主体 |
| △:【情報共有】情報を 受け取り、判断や行動に活用 する主体 | / | 【実行】 無し (行動については◎か○のみ) |